

議題(2) 北大阪急行延伸線開業に伴う利用促進及び運賃負担軽減策(案)について

(1) 目的

北大阪急行延伸線の開業に伴い、阪急バスと北大阪急行電鉄を乗り継ぐ一時利用の利用者に対して、阪急バスと北大阪急行電鉄の乗車券セットを通常価格より割り引いた金額で販売し、利用促進を図るとともに負担軽減を図る。

(2) 事業内容等

【事業主体】

箕面市地域公共交通活性化協議会

【事業内容】

項目	内容
セット内容	阪急バス乗車券 230円券×3枚+北急電鉄1日乗車券 480円×1枚
販売額・割引額	880円(1,170円相当から290円割り引いて販売) (割引額負担…箕面市100円 北急100円 阪急バス90円)
販売数	10,000セット(大人のみ)
ターゲット	箕面市民のうち、公共交通の利用機会が少ない市民を中心に想定
利用可能範囲	(阪急バス)阪急バス全線(箕面市域外も利用可) (北急電鉄)北急全線(箕面萱野駅⇔江坂)(大阪メトロ区間は乗り越し精算)
販売期間	令和6年3月～令和6年8月まで(半年間)
有効期限	令和6年3月23日～令和7年3月末まで(1年間) ※バス乗車券は有効期限なし
媒体	(阪急バス)紙式乗車券 (北急電鉄)磁気乗車券
販売場所	現在調整中

【事業費】

11,100千円(令和5年度:300千円 令和6年度:10,800千円)

(なお、箕面市負担分については、現在、箕面市が令和5年第3回定例会に提案中)

【事業スキーム】

参考資料⑤のとおり

(参考) 学生の通学定期に対する補助について

北大阪急行延伸線の開業に合わせた阪急バスの路線再編に伴い、北大阪急行電鉄と阪急バスを乗り継ぐ必要が生じ、通学費用が増加する学生に対して、緩和措置として、令和6年度に限り、増加する通学費用の最大50%を箕面市が補助を行う。
なお、事業費については、別途、箕面市が令和5年第3回定例会に提案中。